

## 報告事項2

### 令和4年度事業計画について

一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 令和4年度事業計画について  
報告する。

# 一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 令和4年度事業計画

## 基本方針

---

新潟ニュービジネス協議会は、従来の業種や業態の枠にとらわれることなく、新たな事業や市場の創造を積極的に行おうとする個人や企業を支援することを通じ、新潟経済の健全な発展に寄与することを目的に、平成9年に設立されました。

2020年より全世界がコロナ禍の中で大きく揺れ世界経済が大きなダメージを受けました。しかし、それはテレワーク・オンラインの普及、DX（デジタルトランスフォーメーション）などの新しいイノベーションを加速させ、新しいビジネスを生むきっかけになっています。新潟県の経済も大きなダメージを受けていますが、このような状況の中でも新しいビジネスや新しい事業に向けた起業の機運が高まってきていると感じられます。新潟の企業がイノベーションを起し新事業の創造に向かって挑戦できるように支援していききたいと思います。

### [令和4年度の重点事業]

- 1.多種多様な人材の特色を活かしたマッチング支援、JNBや他団体との連携を推進いたします。
- 2.新潟県内の企業や創業を目指す個人に対し、事業創造や新事業創出に向けたニュービジネス活動や起業風土醸成のための活動を、より積極的に支援することで、県内産業の発展と地域経済の発展化に貢献していきます。
- 3.企業・大学・関係機関等と連携した産学官連携によるニュービジネス啓発、研究活動など、様々なビジネス創出を支援し、新ビジネス・起業風土を高めるための事業を推進いたします。
- 4.協議会の強靱な基盤づくりのため、会員数の増員を目指します。

### (基本骨子)

- 日本ニュービジネス協議会連合会と連携した、様々な事業への取組
- 「企業・個人・学生の交流・マッチング」や「起業の風土づくり」のための事業の重点的な取組
- 各委員会が精力的に事業を企画・実施できるよう支援
- 関係機関・団体等と連携した支援活動を展開
- 魅力ある事業を行うための基盤強化へ向けた会員拡大への取組
- 新潟ニュービジネス大賞の主催による新潟県内で新事業創出に挑戦する企業の発掘と支援

以上

## 令和4年度事業計画 事業創造委員会

新潟地域産業見本市への企画・開催協力などにより、新ビジネスの創出を目指す。

### 1. 新潟地域産業見本市事業への開催協力

新潟地域の産業振興に大きく寄与する地域産業見本市の開催事務局として、企画・開催に協力する。また、出展者として参加することでも、会員内外のビジネスネットワークの構築や、地域経済の活性化に貢献する。

(1)	にいがたBIZEXPO2022 令和4年10月13日(木)～14日(金) 開催に向けて、会員内外への発信とマッチング支援
(2)	提案聞き手企業の働きかけ、出展誘致活動
(3)	ビジネス講演会の提案
(4)	積極的な来場誘致活動

※本事業は公募型プロポーザルにて受託しており、期間は令和2～4年度の3か年である。今後、新たな事業のプロポーザルに参加する場合は、事前に「入札資格」を得る必要がある。よって、「令和3・4年度 新潟市入札資格審査申請」を提案する。

### 2. DX推進の調査研究事業

ますますデジタル化が進む今日、AI、IoT、クラウド、5G等の新しい技術に着目し、新潟地域企業の競争力強化と生産性向上のために、委員会活動を通して、調査研究し、会員企業にフィードバックを行う。

今年度は、メタバースについてNBCの特色を活かしたセミナーを開催する。

### 3. 幹事例会の開催

本会と連携し当委員会らしい内容を検討する。

以上

## 令和4年度事業計画 起業家支援委員会

起業・ニュービジネスに関する勉強会、関係機関・団体等と連携した起業支援を実施する。

### 1. 起業家支援事業

(1)	<b>新潟市キャリア啓発事業への協力</b> 市内の中学生を対象とした講演会にて、起業家・地元就労のモデルケースを紹介解説し、将来就く職業の夢と目標を考えてもらう機会とする。平成21年度より継続。
(2)	<b>新潟市高等学校等教育コンソーシアムへの参画</b> 市内高等学校等からの依頼を受け、生徒らの起業プランに対する指導講評やアドバイスを実施し、起業家教育・キャリア教育への支援を行う。令和3年度より継続。
(3)	<b>新潟県が進める起業家教育、キャリア教育事業への協力</b> 要請に応じて、県内の各学校に講師の派遣を行う。平成28年度より継続。

### 2. 学生・地域・起業家による地域活性化事業

地域の魅力や課題を見直し、学生と地域で新しい事業の可能性を模索する。当事業を通して、学生と地域、各組織が交流を深め、それぞれの活力を得て、今後の発展を考え、新潟市のモデル事業となり得る形にすべく継続して実施する。
--

### 3. ビジネス研究事業

(1)	地元で活躍する企業・職業人等を招へいし、次世代の起業家の育成に向けて、起業の実現への取り組みや起業家教育の重要性について考えるフォーラムを企画する。または、ビジネスノウハウを学ぶ勉強会・視察等を実施する。
(2)	JNB全国大会への参加を通じて、最新のベンチャー企業や先進的な起業風土を持つ地域等を研究し、新しいビジネスモデルや地域活性について学ぶ。

### 4. SNS情報発信

委員会のSNS等を活用し、起業に興味がある人に向けて情報発信を行い、ネットワークの構築を図るとともに会員増強に寄与する。
--

### 5. 幹事例会の開催

本会と連携し、当委員会らしい内容を検討する。
------------------------

### 6. 委員会定期開催

(1)	委員会を定期開催し、各種事業の企画検討を行う。
(2)	委員会メンバーを講師とするミニ講演会を積極的に実施し、多方面の事業理解を図る。

以上

## 令和4年度事業計画 国際ビジネス委員会

今できることを考え、海外ビジネスに関する有益な情報や、ネットワーク作りの環境を提供する。

### 1. 海外ビジネスに関心のある学生向けイベントの開催

(1)	<b>会員起業家を中心とした講演会・パネルディスカッション</b> 高校生や大学生を対象に、経営者の考えや声をじかに聴く機会を提供する。起業家という生き方を身近に感じてもらい、将来の選択肢の中に会社経営を意識してもらう。
(2)	<b>ビジネスプラン（海外ビジネス等）の学生ピッチ</b> 起業したい留学生やビジネスコンテスト出場を目指す方のプレゼンテーションの場を提供する。会員の起業家・経営者にプレゼンテーションを行い、具体的なアドバイスをもらうことでビジネスプランがブラッシュアップされることを目的とする。

### 2. 最新の海外ビジネス支援情報の提供

全国のN B Cや支援機関と情報連携し、企業向けの貿易・海外ビジネス支援事業などを、会員向けにメルマガ配信等で随時情報発信する。

### 3. 海外経済・企業事業の調査活動

会員のニーズに合ったビジネスマッチングを検討するため、海外の経済事情や企業情報を調査する。  
※海外視察は今後の社会状況を鑑み検討していく。

### 4. 幹事例会の開催

本会と連携し、当委員会らしい内容を検討する。

以上

## 令和4年度事業計画 地域未来創造委員会

新潟ニュービジネス大賞事業の運営を軸に、会員同士や他団体との交流イベントを実施する。

### 1. 新潟ニュービジネス大賞事業

詳細は別添「Niigata ベンチャーアワード 2022 募集要項」のとおり

### 2. その他事業

(1)	各委員会との連携・各会員との交流 ex 定期イベントの開催  【第1回イベント】 日時 令和4年4月8日(金曜) 委員会17時～ イベント18時～ オンライン開催 委員のみ会場 SN@P スナップ新潟(新潟市中央区天神1-1 プラカ3)
(2)	会員企業の増加・休眠会員の掘り起こし(総務・会員増強委員会との連携)
(3)	他団体との交流・合同イベント開催(ベンチャー協会・同友会他)

### 3. 幹事例会の開催

本会与連携し当委員会らしい内容を検討する。

以上

# Niigata ベンチャーアワード 2022 募集要項（案）

（旧称：新潟ニュービジネス大賞）

## 1. 事業目的

Niigata ベンチャーアワードは、新潟県内において起業家精神をもって新事業展開を行う企業や経営者を選定し、その成果を表彰・公表することで新事業創出の一契機とし、新潟県の地域産業の活性化の一助となることを目的としています。優秀者は全国大会へ新潟代表として推薦します。

## 2. 応募資格

- （1）新潟県内に主たる事業所等がある企業・団体
- （2）アイデア賞への応募は、学生を含め、県内在住の方どなたでも応募可能。年齢・事業実績不問
- （3）アシスト賞への応募は、県内在住の方で支援実績のある団体、個人  
自薦、他薦は問いません。

## 3. 募集期間 2022年7月1日（金）～8月31日（水）

## 4. 表彰内容

### （1）表彰

新しい技術やビジネスモデルを用いて展開中の事業や、今後事業化を目指すビジネスプランを募集し、書類審査、プレゼンテーションを経て受賞者を決定します。

賞の名称	件数	説明
Niigata ベンチャーアワード 最優秀賞 （他に優秀賞、奨励賞あり）	1 件 （最優秀賞）	【応募資格】 ・新潟県内に主たる事業所等がある企業、団体 ・会社設立もしくは新事業の開始から概ね3年以上
		【表彰基準】 ・ビジネスモデルが確定し、今後の収益性や将来性が期待されること ・新潟の地域産業の活性化に寄与することが期待されること ・事業の拡大性が県内に留まらず、全国レベルで成長性が期待されること
		【賞品】表彰状・トロフィー・Amazonギフトカード5万円・副賞権利
スタートアップ賞	若干	【応募資格】 ・新潟県内に主たる事業所等がある企業、団体 ・会社設立もしくは新事業の開始から概ね3年未満
		【表彰基準】 ・商品や事業内容に新規性があり、今後の成長が期待されること ・新潟の地域産業の活性化に寄与することが期待されること ・社会問題、環境課題、地域課題等の解決が期待されること
		【賞品】表彰状・トロフィー・副賞権利
アイデア賞	若干	【応募資格】 ・県内在住であれば、どなたでも応募可能。学生を含め、年齢不問 ・個人、団体、チームでの応募も可能。
		【表彰基準】 ・今後、起業を検討し、新たなアイデアで将来性が期待される内容であること ・社会問題、環境課題、地域課題等の解決が期待される斬新なアイデア
		【賞品】表彰状・Amazonギフトカード1万円・副賞権利

アシスト賞	若干	【応募資格】 ・起業家やベンチャー企業・新規事業等に対し、支援実績のある団体・個人（金融機関、コンサル業、士業、教育機関・教員、各種団体等が対象）
		【表彰基準】 ・起業家やベンチャー企業の支援・育成を行った実績があり、効果的な成果をあげていること
		【賞品】表彰状・トロフィー・副賞権利
オーディエンス賞	1件	・公開プレゼンテーション審査の一般観覧者による投票制度。最も多くの得票を得た事業に与えられる賞 【賞品】表彰状・Amazonギフトカード1万円・副賞権利

#### 【副賞権利】

- ① 2023年に開催される、“ニッポン新事業創出大賞”(日本ニュービジネス協議会連合会主催)へ推薦され、全国大会への出場権を得られます。
- ② 新潟ニュービジネス協議会の特別会員（年会費無料）の権利1年分を得られます。
- ③ 新潟ニュービジネス協議会会員による支援体制を提供します。  
（事業のブラッシュアップ、人脈拡大、事業マッチングの機会を提供）
- ④ 各種メディアへの露出（PR）が期待できます。（提携先メディアあり）

## （2）公表・PR等

受賞については、ホームページ等で公表します。受賞者に対しては、表彰式への出席、表彰式後の講演・PR活動、各種イベント等へのご協力をお願いすることがあります。

## 5. 審査

### （1）審査方法

審査委員は、当協議会役員を中心に、ベンチャーキャピタリスト、起業経験者、メディア、公的支援機関などで構成予定です。審査委員が審査基準に基づき「書類審査」を実施して8社程度を選定し、その後「公開プレゼンテーション審査」にて受賞者を選定します。なお、オーディエンス賞は、一般観覧者の投票数により決定します。

### （2）審査基準（アシスト賞を除く）

以下の基準を踏まえて、総合的に判断します。

1	事業の新規性・革新性	これまでにない、新たな製品・技術・サービスの提供が行われているか、また類似であっても新たな価値が備わっているか
2	起業家精神	新たな事業分野を開拓していくために必要な発想力や想像力、リスクを恐れない勇敢さ、チャレンジしていく姿勢があるか
3	経済・社会・地域への貢献、波及効果	地域経済の活性化や地域社会の発展などに寄与するものであるか
4	事業の実績（収益性、成長性）、ならびに将来性	効率的に収益を獲得しているか。市場の将来性も評価され、顧客が享受するメリットがあるか
5	財務の健全性	将来にわたり安定的に事業を継続していくための計画があるか

### (3) 審査基準（アシスト賞）

以下の基準を踏まえて、総合的に判断します。

1	新規性、革新性のある支援施策であるか
2	支援・育成の実績に対し、効果的な成果ならびに発展性があるか
3	支援・育成活動における応募者（個人またはグループ）の具体的役割と功績
4	支援・育成活動を受けた企業からの評価。（ヒアリング）

## 6. 応募方法

下記の資料を Niigata ベンチャーアワード専用ページ (<https://award.n-nbc.jp/>) からお送りください。

必須	応募申込書	様式は Niigata ベンチャーアワード専用ページより ※アシスト賞のみ書式が異なります。
必須	応募概要書	様式は Niigata ベンチャーアワード専用ページより
必須	H P 掲載用写真	二次審査選出の際にホームページへ掲載する写真（企業ロゴ、商品紹介、本人顔写真など）1枚
任意	P R 資料	P D F または W o r d 形式で 8 ページ以内

「ニッポン新事業創出大賞」への応募推薦の際は、本申込に必要な情報以外に、過去三期分の決算報告書の提出が必要となります。

## 7. スケジュール

STEP	期間	内容
1	2022年7月 1日（月） ～8月31日（水）	<b>募集期間</b> ・募集要項をお読みいただき、指定の応募書類でご応募ください。 <a href="https://award.n-nbc.jp/form.php">https://award.n-nbc.jp/form.php</a>
2	2022年9月初旬～中旬	<b>書類審査期間（一次審査）</b> ・応募書類による書類審査を、審査委員のみで実施します。 ・通過者は、プレゼンテーション審査へお進みいただきます。
3	2022年10月21日（金）	<b>公開プレゼンテーション審査（二次審査） 結果発表・表彰式</b> ・プレゼンテーション審査は、どなたでも参加できる事前申込制の一般公開で行います。 ・1件当たり約15分間のプレゼンテーションと質疑応答を行い、受賞者を決定します。 ・新潟市内の会場にて、発表者は8名程度（予定）
4	期間の定めなし	<b>副賞「会員企業による支援体制」の活用</b>
5	2023年4月～	<b>「ニッポン新事業創出大賞」への推薦</b> ・受賞者は、公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会主催「ニッポン新事業創出大賞」へ推薦します。 ・全国約4,000者の仲間との情報交換やマッチングのチャンスが広がります。私たちと一緒に日本一を目指しましょう。

## 8. 注意事項

- ・二次審査進出者は、応募概要書の内容を Niigata ベンチャーアワードページにて公開します。
- ・応募概要書以外の内容については、応募者の承諾なく外部への公表はいたしません。
- ・応募書類一式は返却いたしません。
- ・新型コロナウイルス感染状況等により、実施方法や賞の内容が変更になる場合があります。
- ・応募者には今後、当協議会より関連イベントなどのご案内をお送りしますことをご了承ください。

## 9. 実施体制 (順不同)

主催	一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 (運営：地域未来創造委員会)
後援	依頼中 (2021 年度実績 17 団体)
協賛	依頼中 (2021 年度実績 28 社)

## 10. 詳細・お問い合わせ先

一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 事務局  
〒951-8554 新潟市中央区古町通7番町1010番地 古町ルフル5階  
(新潟市役所ふるまちなし産業政策課内)  
TEL : 025-224-0550 MAIL : [info@n-nbc.jp](mailto:info@n-nbc.jp)



<https://award.n-nbc.jp/>

以上

## 令和4年度事業計画 総務・会員増強委員会

魅力ある事業・交流を通して、入会への関心を高め入会者を募る。さらには、既存会員への積極的な参加を促すよう努める。

### 1. 会員拡大事業 ～会員数30名増を目標に入会促進のアイデアを検討～

(1)	他団体等の協力を得て、入会候補者向けの説明を行う。
(2)	入会候補者を活動に招待する。
(3)	<b>「新入会員紹介キャンペーン」の実施</b> 入会候補者を紹介した既存会員に対し、1件につき2,000円の商品券（QUOカード等）を先着30名に進呈する。

### 2. 会員交流事業 ～魅力ある事業や交流の場の提供～

・参加したいと思われる活動を提供し、会員の積極性を高め会員維持と入会促進につなげる。

(1)	定時総会交流会、賀詞交歓会の企画・運営を行い、他の委員会同士のコミュニケーションを促す機会を提供する。
(2)	JNBや他地域NBCとの連携を強め、全国組織ならではの事業を提供する。

### 3. 情報事業 ～内外へ向けた発信と収集～

・活動状況を内外へ向け随時発信する。また、会員からの意見を収集する。

(1)	最新ビジネス情報や、会員企業の事業案内をメールマガジン等で発信する。
(2)	SNS、ホームページを通じて活動を広く紹介する。
(3)	会員満足度のアンケート調査 会員の関心と意欲を維持する策を検討することが目的。既存会員の満足度や退会状況を調査し、会員維持における問題点を絞り改善策を練る。協議会全体で弱点を改善し、強みを生かす方法を検討する。

### 4. 総会・理事会運営

	日程	会場	備考
第1回理事会	5月18日(水) 16:00～17:00	ホテルイタリア軒	
定時総会	6月10日(金) 17:00～	ホテルイタリア軒	懇親会 18:00～
第2回理事会	定時総会終了後	ホテルイタリア軒	
第3回理事会	10月(予定)	未定	
第4回理事会	令和5年1月(予定)	未定	賀詞交歓会
第5回理事会	令和5年3月(予定)	未定	

以上

## 令和4年度事業計画 JNB関連事業

JNB（日本ニュービジネス協議会連合会）事業への参加や地域NBCとの連携を進め、全国組織の一員であることの強みを活かした活動を実施する。

### 1. JNB全国大会や各種事業への参加

会員へ周知し積極的な参加を促す。年間スケジュールは後述。

### 2. 地域NBCとの合同イベント

全国フォーラムとは別の切り口で、より横のつながりを重視する企画を地域NBCとともに検討する。

### 3. JNB表彰制度への推薦

地域未来創造委員会主導のもと、ニッポン新事業創出大賞表彰制度へ地元企業を積極的に推薦する。

以上

## 2022年度JNB年間スケジュール

### 2022年

月	日	曜	時間	内容	会場
4月			14:30~15:30	会計監査	JNB事務局
4月	21日	木		Connect! in 神戸	ANCHOR KOBE
4月	or 5月		14:30~15:30	第51回理事会(書面)	書面開催
6月	15日	水	12:00~12:30	第11回定時総会	TheOkura東京
			12:40~13:30	第52回理事会	
			13:40~14:40	全国会長会議	
			15:00~16:00	記念講演会	
			16:10~17:30	懇親会	
7月	22日	金	14:00~16:00	NBC全国事務局会議	JNB会議室orオンライン
日程調整中			12:30~15:30	ニッポン新事業創出大賞 1次審査会	JNB会議室
日程調整中			12:30~18:00	ニッポン新事業創出大賞 2次審査会	JNB会議室
12月	14日	水	18:00~20:00	前夜祭	栃木県宇都宮市
12月	15日	木	10:00~11:00	第53回理事会	
			11:10~12:00	全国会長会議	
			12:00~12:30	昼食会	
			13:00~19:00	第18回JNB新事業創出全国フォーラムinとちぎ	
12月	16日	金		エクスカージョン	

### 2023年

月	日	曜	時間	内容	会場
1月	18	水	16:00~18:00	JNB/NBC合同賀詞交歓会	TheOkura東京
3月	8	水	13:00~16:00	第54回理事会	オンライン予定

※都合により変更の場合がございます。

※JNBセミナー«ONLINE»を毎月予定しております。